

** 2007年11月改訂(第3版)
* 2005年9月改訂

日本標準商品分類番号
8 7 3 1 3 1

補酵素型ビタミンB₂製剤

FAD錠「15」タツミ

《フラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム錠》

F A D




貯法：室温保存
使用期限：外装に表示

承認番号	(58AM) 503
薬価収載	1984年6月
販売開始	1984年6月

【組成・性状】

FAD錠「15」タツミは1錠中にフラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム 15.9mg (フラビンアデニンジヌクレオチドとして15mg) 含有する。

添加物として、乳糖水和物、セルロース、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、ポビドン、ステアリン酸Mg、ヒプロメロースフタル酸エステル、グリセリン脂肪酸エステル、酸化チタン、黄色4号(タートラジン)、黄色5号、カルナウバロウを含有する。

外 形			色 調 剤 形	識別コード (包装材料)
直径(mm)	厚さ(mm)	重量(mg)		
 7.0	 3.8	 134	黄 色 腸 溶 性 フィルムコーティング錠	Tu FAD-15

【効能又は効果】

- ビタミンB₂欠乏症の予防及び治療
- ビタミンB₂の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給(消耗性疾患、妊産婦、授乳婦、はげしい肉体労働時等)
- 下記疾患のうち、ビタミンB₂の欠乏または代謝障害が関与すると推定される場合

- (1) 口角炎、口唇炎、舌炎、口内炎
- (2) 肛門周囲及び陰部びらん
- (3) 急・慢性湿疹、脂漏性湿疹
- (4) ペラグラ
- (5) 尋常性座瘡、酒皸
- (6) 日光皮膚炎
- (7) 結膜炎
- (8) びまん性表層角膜炎、角膜部周擁充血、角膜脈管新生

なお、上記 効能又は効果のうち、「ビタミンB₂の欠乏または代謝障害が関与すると推定される場合」の疾患に対して、効果がないのに月余にわたって漫然と使用すべきではない。

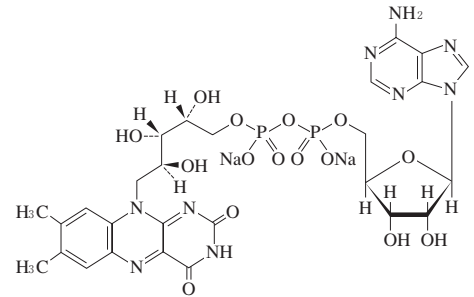
【用法及び用量】

フラビンアデニンジヌクレオチドとして、通常成人1日5～45mgを1～3回に分割経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 臨床検査結果に及ぼす影響
尿を黄変させ、臨床検査値に影響を与えることがある。
2. 適用上の注意
薬剤投与時：PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。(PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている。)

分子式：C₂₇H₃₁N₉Na₂O₁₅P₂
分子量：829.51
構造式：



性 状：だいたい黄色～淡黄褐色の粉末で、においはないか、又はわずかに特異なおいがあり、味はわずかに苦い。水に溶けやすく、メタノール、エタノール(95)、エチレングリコール又はジエチルエーテルにほとんど溶けない。吸湿性である。光によって分解する。

**【取扱い上の注意】

安定性試験

室温保存(室温、6ヵ月)、光照射(37℃、1000ルクス、2ヵ月)及び加温加湿(40℃、湿度80%、3ヵ月)の各条件下での安定性試験の結果、FAD錠「15」タツミは経時的に安定であると考えられた。²⁾

【包装】

100錠(PTP) 1,200錠(PTP・バラ)

**【主要文献】

- 1) 辰巳化学株式会社：溶出試験
- 2) 辰巳化学株式会社：安定性試験

**【文献請求先】

主要文献に記載の社内資料につきましては下記にご請求下さい。
辰巳化学株式会社 薬事・学術課
〒921-8164 金沢市久安3丁目406番地
TEL 076-247-2132
FAX 076-247-5740

**【薬物動態】

溶出挙動

FAD錠「15」タツミは、日本薬局方外医薬品規格第3部に定められた溶出規格に適合していることが確認されている。¹⁾

**【有効成分に関する理化学的知見】

- 一般名：フラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム
(Flavin Adenine Dinucleotide Sodium)
化学名：Disodium adenosine 5'-[(2R,3S,4S)-5-(7,8-dimethyl-2,4-dioxo-3,4-dihydrobenzo[g]pteridin-10(2H)-yl)-2,3,4-trihydroxypentyl] diphosphate



* 製 造 販 売 元
辰巳化学株式会社
金沢市久安3丁目406番地